



桜咲く春、利用客で賑わう「木の花ガルテン」。



農産品直販所では、新鮮な野菜や果物、花、手作り饅頭等が並ぶ。



農産品の出荷は、農家が各自で集荷場に持ち込み、出荷量や価格、出荷先を農家自身で決定している。

### ●事例の概要

- 地元農産品のブランド化、消費者への新鮮で安全な農産品の提供、農業者の生産意欲の高揚と農業所得の増加を図るため、農業者によるバザール「木の花ガルテン」をオープンした。
- 農家が主体となった出荷システムを採用し、生産者の顔の見える安全でおいしい農産品を消費者に提供している。
- 県内外に店舗展開し、消費者のニーズ把握やイベント開催による情報収集に努める一方、農家の家庭料理を楽しむレストラン「オーガニック農園」等による地域からの情報発信を行い、交流人口の増加に寄与している。



○評価のポイント

「梅栗植えてハワイに行こう」のキャッチフレーズのもと、農業の構造改革である第一次N P C運動を昭和36年に開始した。その後、心も豊かな農業者を育成するための第二次N P C運動、若者農業者の育成と農業を通じた国際交流を行う第三次N P C運動を展開し、これらの運動を通じて、大山町では、地元の資源を活かし、自由な発想で農業に取り組む素地が形成された。

このような流れを汲み、大分大山町農業協同組合では、地元農産品のブランド化、消費者への新鮮で安全な農産品の提供、農業者の生産意欲の高揚と農業所得の増加を図るため、平成2年4月、大山町内に農業者によるバザール「木の花ガルテン」をオープンした。

「木の花ガルテン」では、農家が各自で集荷場に農産品を持ち込み、出荷量や価格、出荷先を農家自身が決定するという農家が主体となった出荷システムを採用し、生産者の名

前を書いた統一規格のシールを農産品に貼り付けることにより、生産者の顔の見える安全でおいしい農産品を消費者に提供している。

大山特産の梅で作った梅干しやジャムをはじめとする農産品は年間480品目、13億6千万円の売上げがあり、190万人の年間購買客（平成15年度）を数えるまでとなった。

福岡都市圏など県内外に店舗展開（合計6店舗）し、消費者のニーズ把握やイベント開催による情報収集に努める一方、大山店には農家の家庭料理を楽しむレストラン「オーガニック農園」や年代ものの梅干を貯蔵する「梅蔵物産館」などがあり、地域からの情報発信を行っている。

このように地域の特性を活かした個性ある産品づくりにより販売実績の増加などの成果があがる一方、地域から情報を発信し、交流人口の増加による農家の経済機会の創造や地域の活性化に努めていることが評価された。

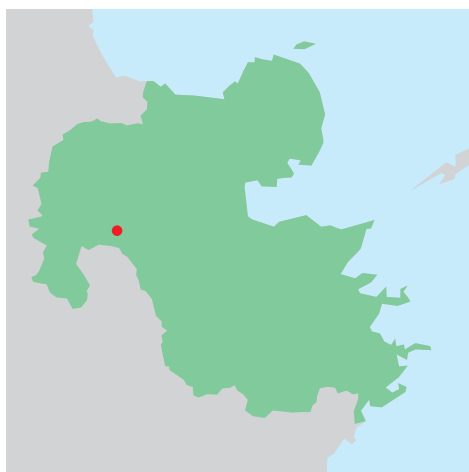


「オーガニック農園」では旬の野菜や山菜を使った農家もてなし料理バイキングが楽しめる。



お客様感謝デーには、店舗に生産者が出向き、田舎料理のサービスや農産品のプレゼントなどを行い、都市住民との交流を推進。

ヒタシオオヤママチ  
大分県 日田市大山町



国勢調査人口

昭和35年	昭和45年	平成2年	平成7年	平成12年
98,651	87,102	81,580	79,776	77,369

人口増減率

H12/S35	H12/S45	H7/H2	H12/H7
△21.6	△11.2	△2.2	△3.0

高齢者・若年者比率(12年)

高齢者比率	若年者比率
23.7	15.3

交通のご案内

- 自動車 大分自動車道日田ICから国道210・212号経由25分
- 鉄道 JR久大本線日田駅から15分
- 飛行機 福岡空港自動車90分

団体連絡先

- 名称 大分大山町農業協同組合
- 所在地 〒877-0201 大分県日田市大山町西大山3487
- 電話番号 TEL (0973) 52-3151
- URL <http://www.oyama-nk.com/>